

「なごやか農楽会」だより

第50号(4月号)
平成29年4月20日発行
なごやか農楽会事務局

70代に入り思うこと感じること

晴耕雨読を楽しめたらと思ひ農業ボランティア養成講座にて1年間学び、平成16年に修了すると直ぐに、なごやか農楽会のみどり支部に所属。

援農活動も月に約2日のペースで頑張り、農家さんや先輩会員の指導を受けて見よう見真似でやってきました。

平成21年には、副事務長として会員間情報誌「農楽会だより」の編集補助を担当、この期間は農楽会の実態を学ぶ良い機会となりました。

平成24年から事務長として目標を持って活動し、自身のスキルアップと、なごやか農楽会全体を考え評議会にて協議して、前進してきました。

今年度も新たに、16期生30名の仲間が加わりました。その一方で退会、休会される方もあり、平成29年度は170名体制でスタートします。農を介して、支え合う仲間づくりを、そして全員で都市型農業の応援をしてゆきたい。

①都市周辺部農業従事者の高齢化と担い手不足への手助け

(休耕地、耕作放棄地の増加は食料自給率低下に繋がります)

②路地野菜と施設野菜への援農と自習活動

③果樹関係への援農取り組み

④スキルアップとしての講習会参加

個人的には、現在畑地110坪の内、40坪位を利用して、毎年夏野菜を育てています。茄子科の連作で困り、菜園プランター(約幅700×奥行400×高さ300の容量50リッター)を複数個使用して、毎シーズンごとに用土を全量入替えしてのチャレンジ中です。肥料と土作りに苦勞しています。

今後も援農作業では無理しない、怪我しないをモットーに頑張りたいと思っています。

事務長 花井 幸久



(農業センターのさくら)

各支部の活動

てんぱく支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	44	132	ダイコンそうじ、箱詰め、ニンジン収穫・選別、ニンジン切り
2	33	96	ニンジン収穫・ニンジン切り
3	10	30	ニンジン葉片付け、鶏糞まき・枝豆植付け、トウモロコシ植付け、甘夏収穫

みどり支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	38	81	トマト脇芽取り、トマトトーン散布・誘引、トマト下葉掻き、袋詰め、大根・カブ収穫、ブドウ園草敷き、ブドウ粗皮削り、誘引線外し、摘粒
2	36	72	トマト脇芽取り、トマトトーン散布・誘引、トマト下葉掻き、袋詰め、ミカン定植準備、ミニトマト収穫
3	38	76	トマトトーン散布、トマト収穫・袋詰め・脇芽取り、キュウリ・トマト定植、ピーマン・なす種蒔き、ミカンなど定植、トマト下葉かき

もりやま支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	32	64	ハウレンソウ・コマツナの収穫と撤去
2	33	66	除草、野菜収穫、トマト植え付け、紐つりブドウの木の皮はぎ、ブルーベリー剪定、夏ミカン収穫、施肥等
3	28	56	除草、野菜収穫、マルチ張り、トマト植付け、誘引紐取付・脇芽取り・ブルーベリー剪定、植え替え、ブドウの皮はぎ等

港・中川支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	40	114	ハウス内下葉落とし、紐きり、結び、ボラ畑の収穫他、ブロッコリー葉類の片付け人参収穫ほか
2	40	103	ハウス内 蔓の吊り下げ紐の切り・結び直し、ボラ畑の除草、収穫他育苗機の組み立て、土手の石ころ集め・廃棄
3	45	113	トマトハウス紐切り、結び直し、紐の引き抜き等、トウモロコシの定植

評議会報告

2月度会議（2月11日開催）

報告事項

- 各支部長より、前月の活動報告、当月の活動計画の説明がなされた。
（3・4月度も同様につき省略）

- 自習畑について、修了生に自習畑同好会新規会員募集の案内を行います。3月19日に自習畑の総会。

審議・検討・依頼事項

- 懇親会の準備状況の報告と当日の進行等について確認した。26名参加予定。在籍数に比して出席者が少ないためアンケートに参加者を増やす名案を記して頂くようにした。
- 野菜づくり研修会について
受講者数 22名。アンケート集計結果の発表があった。
- 総会にむけて、今後の準備日程などが提案された。

3月度会議（3月11日開催）

報告事項

- 会員の状況の報告があった。
今年度 会員 167名
内 休会者 6名
- 2月25日開催の懇親会（26名参加）について報告があった。
- 保険 保険料 年間300円/1人（前年度に同じ）に今年度も加入。
- 準会員としての参加希望者の取り扱いについて、支部長の推薦、評議会の承認及び会費の支払いがあれば可能。

審議・検討・依頼事項

- 農業センターより
4月8日（土）午後開催の平成29年度ボランティア育成講座説明会への役員出席要請があった。
- 平成29年度総会について
予算案、次期役員体制などについて協議した。
- 次回研修会について
平日にバスにてタキイ種苗等の見学を行うことで検討をすすめます。

4月度会議（4月9日開催）

報告事項

- ① 自習畑 16期生2人入会、現在17名で畑の許容人員の限界となっている。
- ② ボランティア保険について、28年度は、事故がゼロであったことと新年度加入手続きの完了が報告された。今年度より保険加入カードの配布されるようになる。重複加入の場合、当会の保険金額が低ければ他の保険でカバーされるので、加入のメリットはなく、申告により非加入としたい。
- ③ みどり支部より、16期生の援農申込み多く援農時間増加しているとの報告があった。

審議・検討・依頼事項

29年度総会にむけて、役員体制、提案事項、その他事前準備について協議を行った。

農楽コーナー

第16期30名が修了式

平成28年度農業ボランティア育成講座（第16期）の修了式が2月11日（土）、農業センター講習室で行われました。

39名で始まった講座は、皆さんの熱心な受講で、30名がこの日を迎えました。

修了式では、谷口農業センター所長より、健康に留意し、名古屋の農業の支援をしていただきたいと、大原会長からも、共に楽しく援農をしていきましょうと、それぞれ挨拶がありました。そして、一人ひとりに修了証が授与され、受講生より抱負や感想などの1分間スピーチがありました。



式の後には、所属支部ごとに分かれ、援農先農家及び支部長・評議員も参加するなかで、交流会が行われました。

なお、各支部への配属は、

てんぱく支部 13名

みどり支部 6名

もりやま支部 8名

港・中川支部 3名 となります。

懇親会の開催

金山駅南の中華料理「萬珍館」において、なごやか農楽会の懇親会が、2月25日（土）26名の参加で開催されました。

会長の挨拶と乾杯で始まり、美味しい料理などを楽しみながら、全員の自己紹介を行いました。農に関わる失敗談や自慢話、趣味や、の楽しい歓談の時間をすごしました。アンケートでは、土日、昼の開催希望が多い結果となりました。



（萬珍館にて）

あ と が き

今年は、気温の低い状態が続いたためか、農業センターのしだれ梅も昨年に比べ1週間程度遅い花のシーズンで、桜も4月8日頃満開でした。冬もおわり、暖かくなり 家庭菜園愛好家にとっても楽しみな季節となりました。農楽会の会員のみなさまも野菜作り、援農にいそしんで下さい。

（事務局発行担当 水野・花井）